

Logitec

Android搭載

バッテリーレス タッチパネルPC 導入レポート

[株式会社シンニチ 様]

勤怠管理ソフトのタッチデバイスとして ロジテックのタッチパネルPCが活躍!

四国の玄関口であり、讃岐うどんなどの名物でも知られる香川県高松市。

この地に本社を構え45年となる株式会社シンニチ様は、電気通信設備の設計・施工・メンテナンスをはじめ、情報システムの構築やソフトウェア開発などを手掛ける企業である。

このたび、シンニチ様が開発されたパッケージソフト『勤怠管理名人』のデバイスとして、ロジテックのAndroid搭載タッチパネルPCが採用された。

今回の導入に携わった同社システム部 システム部長の山内氏を訪ね、導入に至る経緯や運用の状況などについて伺った。



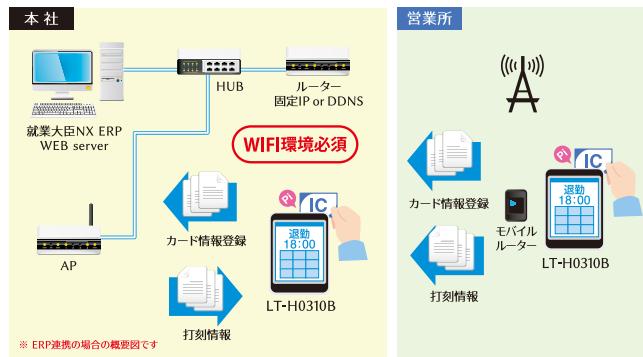
応研『就業大臣NX』と連携して、手軽に出退勤を管理

シンニチ様で開発された『勤怠管理名人』は、応研株式会社の就業・勤怠管理システム『就業大臣NX』と連携し、手軽に出退勤時間の管理・集計ができるパッケージソフトである。タブレット端末とカードリーダーを各拠点に置き、FeliCa(フェリカ)、Mifare(マイフェア)といったICカードなどを使って、カードリーダーにタッチするだけで従業員の出退勤が管理できる。タイムカードでの打刻に比べ、集計の手間が不要になるうえ、不正な打刻を防ぐことも可能だ。

「他社からも同様のソフトは出ていますが、『勤怠管理名人』は汎用のタブレットやカードリーダーを組み合わせることで、安価にシステムを提供できるところが特徴です。また、利用者数によって価格が変わるのでなく、1台のデバイスあたり何百人が使っても価格は同じなので、導入のハードルが低いところが評価されていると思います。実際に、1台のデバイスに対し約800名の従業員が利用している事例もあります」と山内部長は語る。現在、ユーザーは四国内だけにとどまらず、関東圏から九州まで広がっているという。

「最近はコロナの影響もあり、なかなかお客様のところに出向くことができないのですが、ウェビナーでソフトの紹介をするなど、営業面での工夫を模索しているところです」

システム構成図



『勤怠管理名人』のシステム図。各拠点に置くのは、タブレットとICカードリーダーだけというシンプルなシステムとなっている。

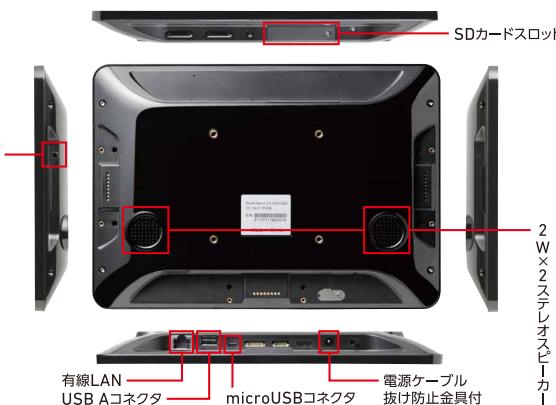
トラブル対応への信頼からロジテック製品を選択

シンニチ様がロジテックのタブレットPCをお選びいただくようになったのには、今から5年前のある「事件」がきっかけだという。

「千葉県館山にある介護施設様から、勤怠管理システムを受注しました。当時、先方の『できる限り安くしたい』とのご要望に応え、中国製スマートフォンを介したシステムをつくったのですが、それらが全部ダメになってしまったんです。原因はバッテリーで、電源につないだままでの長時間の使用に耐えられなかったんですね。そこで、ネット等で調べたところ日本製で信頼できそうなロジテックさんを選び、新たに納品しました。しかし、今度はファームウェアでトラブルが起こりました。ただ、その時のフォローが手厚くて、実際に現地にも足を運んで対応していただけました。それ以来、ロジテック製は安心感をもっておすすめするようになりました。私たちは四国の企業なので、とにかくデバイスは安くて、安定感があるものがありがたい。機械モノですから故障もあるかもしれません、その後の対応がしっかりしているところが安心です」と山内部長は、評価の理由を語る。

業務用に特化したロジテック製タブレットPC

今回『勤怠管理名人』にご採用いただいているLT-H0310Bは、据置使用を想定してバッテリーを搭載していない。これにより一般的なタブ



レット端末のように、AC電源に接続したまま利用して、バッテリーの劣化を早める心配がない。

また、無線LANだけでなく有線LANポートを搭載することで、多様な通信環境に対応。薄型テレビなどの固定金具の規格であるVESA75に対応することで、壁掛けや据置金具も容易に手に入るなど、業務用Androidタブレットとしての使い勝手を追求している。さらに、国内工場による生産・修理サポート体制も他社にはない特徴だ。

独自の機能をもたせることで他社との差別化を追求

『勤怠管理名人』のほか、現在7種類もの『名人シリーズ』を展開するシンニチ様。今後の事業展開の展望についてたずねてみた。

「これからの時代、“非接触”ということがより注目されてくると思ってます。例えば、『勤怠管理名人』の付加価値として、顔認証機能を入れるだけとか、サーモカメラを内蔵することで熱を測れるだとか、そういうことが実現できればと考えています。また、病院や介護施設のような、特殊な業務体系を持つ業種に絞り込んだ集計機能をもたせるといった、他社にないものを追求していきたいですね」

業務効率の改善を図るための、多彩なソリューションを提案し続けるシンニチ様。そのデバイスとして、ロジテックのPCが活躍している。



出荷検品作業を効率化するパッケージソフト『出荷業務名人』で使用される、タブレットとバーコードリーダー。デバイスは、現場の要望に応じて調達する。



●取材にご対応いただいた方

株式会社シンニチ
本社システム部 システム部長
山内氏



『勤怠管理名人』と連携する 応研『就業大臣NX』

複雑なシフト管理、スケジュール管理、休暇管理にも対応する最新の就業管理ソフトです。

株式会社シンニチ

1975年(昭和50年)、高松にて創業。高松本社のほか、高知市と松山市に支店を持つ。同社が開発したパッケージソフト『名人シリーズ』は、7種類に及ぶ。

● 株式会社シンニチ **Human Communication**



企業ホームページ <http://www.k-sn.co.jp/>
名人シリーズホームページ <http://www.meijin21.com/>

■ ご採用機器

据置利用に特化した10.1型
電池レスタッチPC for AndroidTM スタンダードモデル
LT-H0310B



- 10.1インチ 1280×800 5点マルチタッチ 広視野角IPSパネル採用
- Rockchip RK3288 Quad Core CPU採用
- 有線LAN/無線LAN/Bluetooth/USB Aポートを標準装備
- バッテリー非搭載でデジタルサイネージなどの据置利用に最適
- VESA75規格対応で壁掛け利用も可能

■ 製品に関するお問い合わせは エレコム総合インフォメーションセンター

TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012

受付時間 9:00~19:00 年中無休

●掲載されている商品名・会社名等は、一般の商標ならびに登録商標です。●掲載した商品の仕様、価格は改良のため予告なく変更することがあります。●このナラシの掲載内容は2020年7月現在のものです。●CS-36D018